

平成 26 年布田小地区ハッピータウン協議会
第 17 回運営委員会



日時：2014 年 03 月 26 日（水） 19：00～20：30

場所：こころの健康支援センター 2 階

出席者：

（司会： ）

1. 挨拶

2. 報告事項

3. 議題

① 布田小地区調布市防災教育の日について 20 分

- 開催日時（4 月 26 日）、主旨内容、準備進行の流れ、HT の役割、告知
4 月 日（ ）： ～ 校長室 学校との最終打ち合わせ

② 新年度事業案について

- 地域改善要望書
- 防災訓練
- その他

③ 新年度総会について

5 月 28 日（水）19：00～ こころの健康支援センター

- 事業報告と決算
- 事業計画案と予算案
- 役員および運営委員
- その他

④ ハッピータイムズ第 5 号について 10 分

- 記事（第 4 回ハッピーウォーク、防災教育の日、改善要望書実地検証、デイケアセンターちょうふ花園、民生委員紹介）
- 発行 7 月中旬予定

⑤ その他

⑥ 調布市から 5 分

⑦ 各会・団体等の報告 PR 事項

次回役員会 5 月 15 日（木） 次回運営委員会 なし 総会 5 月 28 日（水）

次々回役員会 7 月 日（ ） 次々回運営委員会 7 月 日（ ）

調布市『防災教育の日』実施のお知らせ

皆様の日ごろの精力的な地域活動に対し厚くお礼申し上げます。
さて、布田小学校では、下記の要領で今年度の『防災教育の日』の実施を予定しております。

当日の訓練は、学童と保護者を対象とした震災学習（『命』の授業）・児童引き渡し訓練と、地域関係者を交えた避難所運営訓練を主な内容としております。

訓練実施にあたり、布田小学校では広く地域の皆様にご参加を呼びかけ、学校関係者と地域の皆様が一体となった防災体制の充実を期したいとしております。

今回の布田小学校の訓練実施にあたり、当地区協では避難所運営訓練の充実・成功を期しまして、積極的な支援姿勢で臨んでおります。

つきましては、地域の皆様の積極的な訓練参加とご協力をお願い申し上げます。

実施要項

1. 実施日 平成 26 年 4 月 26 日（土）

2. 場所 布田小学校体育館

3. 内容 午前 11 時 24 分・地震発生

～児童引き渡し訓練、避難所開設訓練～

地域の皆様には地震発生と同時に布田小学校（避難所）に駆けつけ
ていただき、**新 6 年生を中心とする親子**と一緒に『避難所運

営訓練』

に参加していただきます。

4. 終了予定 **午後 2 時頃**

5. 避難所運営訓練の内容（予定）

アルファ米炊き出し、段ボールによる避難所設営、仮設トイレ設営、
応急救護（調布消防署）、備蓄倉庫見学など

（※）昼食はアルファ米炊き出し・給茶を予定しております。

6. なお、当日午前 9 時 30 分より公開講座（『命』の授業）を実施しております。
ご都合のつく方はこちらの講演会にもご参加下さい。

講演会「自分の命は自分で守る（仮題）」、講師：調布消防署員

時間：9 時 30 分～10 時 15 分、場所：布田小学校体育館

2014年布田小地区調布市防災教育の日 避難所タイムスケジュールおよび役割(案)

(班名) (色)	地区班A	地区班B	地区班C	地区班D
	布田五丁目/小島町	多摩川	染地	布田六丁目/その他
時間				
11:00	大鍋で沸かしたお湯注入			
11:24	地震発生			
11:40	児童引き渡し(校庭)開始			
	体育館舞台下にてエリア別ごとに受付、各班居住エリアへ移動			
	地区協の地区班担当者が、ネーム用カラーガムテと、役割分担用紙を渡す			
12:00	全体で避難所運営訓練の概要説明(地区協側副本部長)			
12:05	班内役割決め(班長、備品、居住、食糧)			
12:15	各居住区エリア設営(配膳および段ボール区分け)			
12:30	食事(この間、スクリーンで残り1箱のアルファ米の作成デモンストレーション)(V)			
12:50	AEDデモンストレーション(舞台上)(V)			
	↔		↔	
13:00	三角巾怪我手当 (消防署員)	防災倉庫見学 簡易トイレ/仮設トイレ (消防第 分団)	ロープワーク (消防署員)	毛布を使った怪我手当 (消防署員)
13:20	会場片づけ			
13:25	全体講評(調布消防署)、その後、参加者解散、(救急メニュー体験希望者対応)			
13:30	スタッフによる全体撤収、反省会			
14:15	解散			

《各地区班避難者役割》

	子ども	子ども	大人	大人	(内容)
班長		XXXXXXXXXX		XXXXXXXXXX	班の全体の進行を管理する
備品係(卓球台)					アルファ米用の卓球台を移動設置する
居住係(段ボール)					段ボールを確保し地区班に移動する
食糧係(α米とお茶)					α米とお茶を備蓄エリアにとりに行く
					α米を50箱に配膳し、お茶を分配する

《スタッフ》

役割	地区協	学校	(内容)
本部長	XXXXXXXXXX		
副本部長			
受付	(下記の各地区班長と同じ)		最後に氏名を記入、記念品を配布
保管場所			アルファ米、やかん、コーン、段ボール、卓球台
α米作り (実演含む)			事前の料理準備 食事の実演料理
地区班A			地区班内の役割決め、反省会の記録、時間配分
地区班B			
地区班C			
地区班D			
記録写真			訓練の写真
救急救護	布田小保健士		会場内救護エリアにスタンバイ
オブザーバー			地域の見識者

布田小地区

調布市防災教育の日

避難所訓練



4月26日(土)

布田小学校体育館

11:24 地震発生

11:30 体育館受入開始

12:00 地域別活動訓練

12:15 居住区域ごと
アルファ米配膳

12:50 救急救命体験

13:30 終了 / 解散



どうぞご参加ください!

☆主催> 布田小学校
布田小地区ハッピータウン協議会

☆問合せ> 地区協 山本 (485-4992)

2014年の予定改善要望箇所



D-⑤
- (1)



【現状】

昨年（2013年）の改善要望箇所と同じ場所ですが、写真D⑤(1)東方面から羽毛下路側帯を歩いてきた歩行者が、交差点を渡ってその先のガードレール内に入りずらく安全に歩きにくい。

【要望】

(イ) 写真D⑤(2)

ガードレール間のすき間を大きくとってください。

(ロ) 写真D⑤(2)

カーブミラーの曲がり度で歩行がしにくいので、修正してください。

(ハ) 写真D⑥(1)

南側から下ってきた歩行者がガードレール内の歩道用エリアに入れるような導線あるいはガードレールの改善をしてください。

D-⑤
- (2)



D-⑥
- (1)



L-①
-(1)



L-①
-(2)



L-①
-(3)



L-②
-(1)



【現状】

通学路にもなっているこの羽毛下の通りL①(1)は、昨今の布田六丁目と周辺染地一丁目周辺の宅地開発により、児童を含む歩行者と通行車両が増加しています。前頁の改善要望箇所D⑤(1)から始まるガードレールは、従来の田畑への転落防止のためのものであり、側溝の蓋には隙間が多数あり、大変歩きにくいのであまり周辺住民は利用しません。

また、その先の白山通りにつながる道L①(2)は、大人でもどう歩いたらいいかが理解が困難ですL①(3)。そのため児童は道幅全体に広がって通行する傾向があり大変危険です。

【要望】

(ニ) 歩道の切れている所から路側帯を設置してほしい。

(ホ) 歩行者が白山通りまで一貫して左側を通行できるように途中で切れてしまっている路側帯を延長して設置してください。

(ハ) あるいは、L②(1)の通行不可になっている歩道を整備し、写真L①(2)の中央右側から突然始まるガードレールまでを、歩道として利用できるようにしてください。

その際に、写真L①(2)歩道終了端から反対側への横断歩道を設置し、歩行者が安全に通行ができるようにしてください。

平成26年 布田小地区ハッピータウン協議会 総会

日時：2014年5月28日 19:00～

場所：こころの健康支援センター

1. 開会 および 出席者数と定数の確認 (司会)
2. 挨拶 ()
3. 議長選出
4. 決議事項
 - I. 第一号議案 平成25年度布田小地区ハッピータウン協議会活動報告 ()
 - II. 第二号議案 平成25年度布田小地区ハッピータウン協議会決算 ()
 - III. 第三号議案 平成26年度布田小地区ハッピータウン協議会活動(案) ()
 - IV. 第四号議案 平成26年度布田小地区ハッピータウン協議会予算(案) ()
 - V. 第五号議案 平成26年度役員、運営委員変更と追加
(新任の役員・運営委員紹介) ()
 - VI. その他
5. 報告事項
6. 次回運営委員会等の会議日程の調整と連絡
 - 7月 日 () 役員会
 - 7月 日 () 運営委員会
7. 閉会

平成25年度 布田地区ハッピータウン協議会 活動報告

(★主催事業 ☆共催事業)

(平成25年)

- ☆ 4月27日 調布市防災教育の日避難所訓練 布田小体育館 11:00～14:00
- 5月10日 役員会 布田南部自治会 19:00
- 5月15日 第12回運営委員会 こころの健康支援センター 19:00
- 5月24日 総会 こころの健康支援センター 19:00
- ★ ハッピータイムズ第3号発行
- ★ 7月7日 ハッピー街あるきウオークⅢ (地域内の課題をチェック) 10:00～14:30
- ☆ 7月10日 地区協交流会参加(ワールドカフェ) たづくり12階大会議場 18:00
- 7月25日 役員会 布田南部自治会館 19:00
- 7月31日 第13回運営委員会 こころの健康支援センター 19:00
- 9月20日 役員会 布田南部自治会館 19:00
- 9月26日 第14回運営委員会 こころの健康支援センター 19:00
- 11月7日 役員会 布田南部自治会館 19:00
- ★ 11月17日 あんしんあんぜん救急救命実践講習会 こころの健康支援センター 12:30
- 第15回運営委員会 こころの健康支援センター 16:00
- ★ 11月20日 地域改善要望書提出 調布市議長室 10:00
- ★ 12月27日 ハッピー夜回りパトロール (地域内を年末パトロール)

(平成26年)

- 1月23日 役員会 布田南部自治会館 19:00
- 1月30日 第16回運営委員会 こころの健康支援センター 19:00
- ★ 3月1日 ハッピー街あるきウオークⅣ (地域内の課題をチェック) 10:00～13:00
- ★ ハッピータイムズ第4号発行
- 3月20日 役員会 布田南部自治会館 19:00
- 3月26日 第17回運営委員会 こころの健康支援センター 19:00

平成25年度 布田小地区ハッピータウン協議会 決算見込

第2号議案

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項目		決算額	予算額	摘要
助成金	調布市地区協議会助成金	500,000	500,000	
	小計	500,000	500,000	※ 予算額は、助成金交付額を記載 (A)
その他	1 前年度繰越金	2,079	2,079	
	2 預金利子	60	50	ゆうちょ銀行利子
	3 雑収入	0	0	
	小計	2,139	2,129	
収入合計		502,139	502,129	

支出の部

(単位:円)

項目		決算額	予算額	摘要
助成対象経費	1 事務費	48,818	50,000	
	(1) 事務費	15,036	15,000	資料等印刷代、インク等事務用品費
	(2) 会議費	25,032	25,000	会議会場代、会議時お茶代
	(3) 通信費	8,750	10,000	会議案内等郵送料
	2 事業費	452,255	450,000	
	(1) 広報・交流推進費	183,260	200,000	HP運営費、広報誌発行経費4000部×2回
	(2) 防災対策費	248,035	210,000	救命救急講習会開催、布田小防災教育の日避難所訓練実施
(3) 地域福祉増進費	20,960	40,000	街歩き参加者反省会昼食弁当	
小計 (B)		501,073	500,000	
対象外経費	予備費	0	2,129	(次期繰越金)
	小計	0	2,129	
支出合計		501,073	502,129	

調布市地区協議会助成金

収入の部 助成金小計予算額	500,000	…(A)
支出の部 助成対象経費小計決算額	501,073	…(B)
清算額 (A-B)	0	

※ 清算額について、(A) < (B) の際には0円と表記する。

上記のとおり、報告いたします。

平成26年3月31日

会計 齊藤 厚子

会計 野口 潤

会計監査の結果、会計業務は適正と認めます。

平成 年 月 日

監事 山口 勉

監事 荘司和代

布田小地区ハッピータウン協議会

平成26年度 活動方針及び活動計画（案）

◆活動方針◆

前年度の活動方針に引き続き、会則に掲げた「安全で安心ないきいきとした地区をつくる」ために、布田小学校地域内を中心に以下の3点を基本姿勢として活動に当たります。

- 1 地区協議会の周知に努め、ネットワークを形成する。
- 2 協力者を増やし、地域の輪を広げ、地区協議会の基盤づくりを行う。
- 3 地域課題を共有し、地域の連携に重点を置いた活動を展開する。

◆活動計画◆

1 地域内のネットワークづくりに関すること

(1) 地域情報の共有の推進

地区協議会を周知するとともに、地域の連帯感を高めるため、諸団体のイベントや地域の話題など地域情報の共有を推進します。

(2) 交流の推進

地域交流の輪を広げ、地域全体がより連携・協力できる基盤をつくるため、運営委員会の開催を基本に地域諸団体の交流を推進します。

2 地域の安全・安心に関すること

(1) 防災対策の推進

地域の連携・協力による防災対策を推進します。

(2) 防犯・交通安全対策の推進

地域の連携・協力による防犯・交通安全対策を推進します。

3 その他、地域の福祉の増進に関すること

会則に掲げた「安全で安心ないきいきとした地区をつくる」ため、その他布田小学校地区の特性を踏まえた活動に取り組みます。

◆活動内容（案）

- 1 地域内のネットワークづくりに関すること
年2回のハッピータイムズの発刊
ホームページでの活動を含めた地域情報の共有化の推進
- 2 地域の安全・安心に関すること
防災訓練の開催
地域内パトロールの実施
他地区協等その他防災・安全活動への参画および協力
- 3 その他、地域の福祉の増進に関すること
街歩きハッピーウォークによる地域改善に関する調査研究

◆活動日程（案）（★主催事業 ☆共催事業）

4月 ☆調布市防災教育の日（4/26）

5月 ★総会（5/28）

6月

7月 ★街あるきハッピーウォーク（7/5）

第18回運営委員会（7/ ）

★ハッピータイムズ5号

8月

9月 ★第3回あんしんあんぜん防災訓練（ ）

第19回運営委員会（9/ ）

10月

11月 第20回運営委員会（11/ ）

12月 ★ハッピータイムズⅣ

1月 第21回運営委員会（1/ ）

2月★ハッピータイムズ6号

3月 ★まちあるきハッピーウォーク（3/7）

第22回運営委員会（3/ ）

平成26年度 布田小地区ハッピータウン協議会 予算(案)

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項目		今年度予算額	摘要
助成金	調布市地区協議会助成金	500,000	
	小 計	500,000	
収入合計		500,000	

支出の部

(単位:円)

項目		今年度予算額	摘要
助成対象経費	1 事務費	50,000	
	(1) 事務費	15,000	資料等印刷代、インク等事務用品費
	(2) 会議費	25,000	会議会場代(役員会他)、会議時お茶代(総会・3月運営委員会)
	(3) 通信費	10,000	会議案内等郵送料
	2 事業費	450,000	
	(1) 広報・交流推進費	200,000	HP運営費、広報誌発行経費2回
	(2) 防災・安全対策費	210,000	防災訓練開催、防災・安全活動参画、パトロール用消耗品
	(3) 地域福祉増進費	40,000	まちあるき、環境・美化活動
	小 計	500,000	
支出合計		500,000	

平成26年度 布田小地区ハッピータウン協議会 予算(案)

第4号議案

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項目		今年度予算額	前年度予算額	摘要
助成金	調布市地区協議会助成金	500,000	500,000	
	小計	500,000	500,000	
その他	1 前年度繰越金	1,066	2,079	
	2 預金利子	50	50	ゆうちょ銀行利子
	小計	1,116	2,129	
収入合計		501,116	502,129	

支出の部

(単位:円)

項目		今年度予算額	前年度予算額	摘要
助成対象経費	1 事務費	50,000	50,000	
	(1) 事務費	15,000	15,000	資料等印刷代、インク等事務用品費
	(2) 会議費	25,000	25,000	会議会場代(役員会他)、会議時お茶代(総会・3月運営委員会)
	(3) 通信費	10,000	10,000	会議案内等郵送料
	2 事業費	450,000	450,000	
	(1) 広報・交流推進費	200,000	200,000	HP運営費、広報誌発行経費2回
	(2) 防災・安全対策費	210,000	210,000	防災訓練開催、防災・安全活動参画、パトロール用消耗品
	(3) 地域福祉増進費	40,000	40,000	まちあるき、環境・美化活動
小計(B)		500,000	500,000	
対象外経費	予備費	1,116	2,129	
	小計	1,116	2,129	
支出合計		501,116	502,129	

平成26年度 布田小地区ハッピータウン協議会 役員及び監事（案）

役員

◎新任

役職	役割	名前
会長	総括	依田 耕児 (地区ボランティア有志)
副会長 (4人以内)	会長のサポート (部会を設けた場合、 各部会のリーダーと なりうる)	山本 光則 (布田南部自治会)
		中谷 俊一 (地区ボランティア有志)
		林田 紀子 (健全育成推進布田地区委員会)
		金山 耕治 (染地かもめ会)
総務 (5人以内)	事務担当 (運営委員会開催通 知の発送、会議資料・ 議事録の作成など)	河内 信郷 (地区ボランティア有志)
		矢幡 秀治 (布田小学校開放運営委員会)
		斉藤 修太郎 (健全育成推進布田地区委員会)
		雪本 修一 (布田小PTA)
		松井 利夫 ◎ (染友自治会)
会計 (3人以内)	経理担当 (出納管理、予算・決算の作成)	斉藤 厚子 (地区ボランティア有志)
		野口 潤 (地区ボランティア有志)

監事

役職	役割	名前
監事 (2人)	活動・会計の監査	山口 勉 (布田西部自治会)
		荘司 和代 (民生児童委員)

退任（逝去） 関口謙二（総務）

新任 松井利夫（総務）

平成26年度 布田小地区ハッピータウン協議会 運営委員 (案)

運営委員

◎ 新任 △ 所属変更

	名前	所属	備考
1	河内 信郷	地区ボランティア有志	
2	斉藤 厚子	地区ボランティア有志	
3	野口 潤	地区ボランティア有志	
4	依田 耕児	地区ボランティア有志	
5	小久保 弘	桜丘睦会	
6	澤口 孝行	桜丘睦会	
7	山口 祐二	布田西部自治会	
8	新田 重彦	布田西部自治会	
9	岡宗 秀一	布田西部自治会	
10	藤田 秀雄 ◎	布田南部自治会	
11	杉山 幸昌	布田南部自治会	
12	山本 光則	布田南部自治会	
13	久場 兼三	染地一丁目自治会	
14	松井 利夫	染友自治会, 民生児童委員	
15	石塚 絹代	民生児童委員	
16	梅原 厚子	民生児童委員	
17	中谷 俊一	地区ボランティア有志	
18	金山 耕治	染地かもめ会	
19	矢幡 秀治	布田小学校開放運営委員会	
20	鈴木 啓子	健全育成推進布田地区委員会	
21	岩佐 理佳	健全育成推進布田地区委員会	
22	柴垣 涼子	健全育成推進布田地区委員会	
23	林田 紀子	健全育成推進布田地区委員会	
24	雪本 修一	布田小 PTA	
25	斉藤 修太郎	健全育成推進布田地区委員会	
26	井口 中	布田小学校 校長	
27	山口 節子	染地児童館 館長	
28	高野 千尋 (たかのせんひろ)	郷土博物館 館長	
29	市村 研一◎	こころの健康支援センター	
30	木村 仁	地区ボランティア有志	

(辞任) 小泉伸子 (布田南部自治会)

(新任) 藤田秀雄 (布田南部自治会)

(移動) 木内洋 (こころの健康支援センター)

(新任) 市村研一 (こころの健康支援センター)

調布市防災教育の日・避難所訓練実施状況報告
(布田小学校・布田小地区ハッピータウン協議会)

1. 訓練実施日時 平成25年4月27日(土)午前11時24分発災想定～午後2時30分
2. 訓練参加者 参加者総数 219 名程度
- A地区 布田5丁目地区 30 名程度(一般参加者2名)
 - B地区 多摩川地区 40 名程度
 - C地区 染地地区 50 名程度(一般参加者2名)
 - D地区 布田6丁目地区 45 名程度(一般参加者1名)
- 主催者 学校関係者 30 名程度
- 市役所関係者 4 名
 - 調布消防署 4 名
 - 第八消防分団 4 名
 - 地区協議会関係者 12 名(田口氏含む)

3. 訓練実施の概要と反省点など

時間	実行内容	
11:24	地震発生	
11:40	児童引渡し、6年生児童、保護者、外来者順次入場	①
12:00	訓練実施内容の説明	②
12:10	各班内の役割分担決定	③
12:20～ ～12:40	アルファ米調理手順説明、備品配布、段ボールスペース作成着手 アルファ米準備完了	④
12:40～ ～13:10	班別訓練体験～A地区&B地区:応急救護(三角巾、担架搬送) C地区:AED訓練 D地区:防災倉庫・簡易トイレ見学、担架搬送	⑤
13:10～	食事&各班反省会	⑥
13:40～	講評(調布消防署・加藤氏) 受付終了後参加記念品配布、調布市アンケート協力依頼、後片付け	⑦
14:00～ ～14:30	主催者反省会	

- ①入場は非常にスムーズで、受付先行しても時間内に入場処理可能であったかと思う。
受付を事後にしたために、来場者数把握がアバウトなものになってしまった。
- ②敢えて当日スケジュールを張り出さなかったが、反応はどうか？
- ③班によってはスムーズなところもあった。これにはおやじネットの存在が大きい。
- ④アルファ米調理説明時間を取ったことで、各班での調理が上手く進んだ。
段ボール組み立て見本展示も奏功した。
- ⑤AED訓練は好評で、皆真剣に取り組んでいた。簡易トイレ組み立ては時間がかかりそうで、各班から数名の男性を募って、調理と併行して進めてもよかった。
防災倉庫見学・担架搬送・三角巾は10分刻みのローテーションで、全員参加でも可能か。
- ⑥アルファ米は好評で、もう少し分量を増やしても良かった。反省会等意見交換はリーダーに徹底していなかったため、十分な意見聴取が出来なかった。
- ⑦受付簿記入方法が徹底していなかったため、正確な来場者把握ができなかった。
地区・氏名・性別・年齢を把握しておきたかった。

(裏面に続く)

4. 反省会等意見聴取

(参加者意見)

- ・小学校と地区協の合同開催が良い(染地)
- ・意外と段ボールが心地よい(染地)
- ・AEDのデモが良かった。役立つ。(染地)
- ・勉強になった。活かしたい。(染地)
- ・いざという時の為に役立つ。(染地)
- ・地区協、自治会レベルで防災倉庫の鍵を持つべき。(布田6)
- ・水はそれなりに確保できているようだが、トイレは心配(布田6)

(反省会での意見)

- ・田口氏からの実践的避難所運営指導
 入り口の向きは外気(寒気)遮断の工夫が必要。段ボールの開口部も同様。
 土足を一旦容認すれば取り返しがつかない。清潔を守るためにも厳禁すべき。
 食糧保管等備品保管場所は体育館内共用スペースとは別にすべ etc
- ・今後宿泊訓練なども検討課題
- ・災害時はマイク使用も不可能と考えられるので、それを前提にした伝達方法を訓練に取り入れることも必要か。
- ・マット利用など学校設備備品の有効活用を更に考えてみてもよい。
- ・アルファ米は予想以上に好評であったので、更に倍程度に増やして持ち帰って、自宅の人にも提供するなど、啓蒙のチャンスかも知れない。

(参考)4チームの役割構成

	A班(布田5)		B班(多摩川)		C班(染地)		D班(布田6)	
	子供	大人	子供	大人	子供	大人	子供	大人
班長	小野寺	宗宮	藤林	池田	池田	池田	山名	山名
設営係(卓球台)	花谷,岡田	花谷,岡田	池田,中嶋, 小林,高橋, 米山,井口	—	荒川,大坪	荒川,大坪	—	山中,石田, 松田
設営係(段ボール)	細田,堀内	細田,堀内		—	池田,浅野	池田,浅野	大場,藤弘	—
食事係(アルファ米)	岡田,宗宮, 増田,, 浅谷	小野寺		齊藤	溝淵,谷本	谷本,池田	石田,後藤, 野沢,川島, 石田,石田	南,後藤
食事係(給湯)	—	元山,太田		中嶋,藤林	—	浜本,小川	—	羅、金子
食事係(お茶)	清水,片山	清水,片山		金子,矢幡	池田,是行	鷲林,熊沢	山田,山名, 金子,後藤	金子,山田
合計人数	11	9		7	6	9	11	13

名前の一部に転記の間違いあり

(以上)

救急救命講習実施報告

平成25年度「救急救命講習」実施状況について、下記の通り報告します。

記

1. 訓練実施の概況

訓練参加者 26名

自治会ルートを受講者:布田南部自治会(8名)、染地かもめ(4名)
一般申し込み(2名/FAX利用)、地区協役員&関係者(12名)

訓練内容 普通救命講習(3時間コース)

東京消防庁消防総監より「救命技能認定証(3年間有効)」が交付される。
(平成25年12月参加者宛交付済)

実施日時 平成25年11月17日(日)13時~16時

実施場所 こころの健康支援センター2階会議室

2. 訓練実施費用

受講料(テキスト代)	37,800	@1400円 * 27名(1名途中退席)
配布品1(非常用持出し袋)	47,040	} 70名分用意し、35名分配布 (主催者側応援者含む)
配布品2(レスキューシート)	8,820	
配布品3(給水バッグ3L用)	6,700	
配布品4(調布市ゴミ袋M)	0	
給茶(500mlペットボトル)	5,000	過年度配布品流用(現時点在庫70個)
合計	105,360	

3. 講評

①訓練参加者確保について

自治会毎の取り組みに差があり、参加者がバラついた
・布田南部自治会、染地かもめは自治会が取り纏め実施
・その他自治会は個別応募に任せたため事実上ゼロ
・なお、多摩川自治会は自治会独自に救命講習を実施

②訓練風景

講師の熱血指導が功を奏し、受講者全員の熱心な受講態度が印象的
訓練参加者の感想も、「有意義だった」と好評価(アンケート実施を失念)

③今後について

3年ごとの認定資格更新時期(H28.11.16まで)に合わせて、継続実施する。
(毎年継続実施は参加者確保の面で困難か)

(以上)

第 3 回街あるき『ハッピーウォーク』実施報告

1. 実行日 平成 25 年 7 月 7 日(日)、晴れ・気温 35 度（＊）
（＊）暑熱のため、計画コースを短縮して実行した
2. 参加者 運営委員 10 名（依田、山本、中谷、河内、雪本、山口、
久場、松井、石塚、梅原）
布田小 PTA（校外部） 2 名（斎藤、小川）

3. 進行状況

時刻	見学施設	見学内容
10 時～ 10 時 30 分	郷土博物館	・ 本日訪問予定施設の概要説明 ・ 館内見学
10 時 45 分	布田老人憩の家 古天神公園	・ 日曜休館のため外観のみ
10 時 50 分	布田小学校周辺	・ 通学安全路の確保について
11 時	斎藤農園	・ 全景
11 時 10 分～ 11 時 30 分	郷土博物館分室	・ 下布田遺跡周辺の歴史と今後の環境保存方針について(高野)
11 時 40 分	狐塚古墳跡	・ 周辺開発の歴史について(山口)
11 時 50 分～ 12 時 30 分	(布田南部自治会館)	～昼食&反省会(下記)～

4. 参加者意見など今後に向けて
 - ・ 地域の歴史や今後の発展可能性に触れるよい機会だった。
特に、下布田遺跡公園プランは実現に向けての期待は大きい。
今後もウォッチしていきたい。
 - ・ 次回街あるきは今回見学できなかった施設の見学を中心にしたいと思うが、
その他アイデアを募りたい。
 - ・ 今回、布田小周辺の通学路安全確保の課題がいくつか指摘された。
これまでに出了された課題を含め問題解決実現に向けて行動起こしたい。
- (以上)

第 4 回街あるき『ハッピーウォーク』実施報告

1. 実行日 平成 26 年 3 月 1 日(土)
2. 参加者 運営委員 10 名 (依田、山本、中谷、林田、雪本、矢幡、
久場、松井、梅原、高野)
布田小 PTA (校外部) 2 名 (斉藤順、高橋佳)

3. 進行状況

時刻	見学場所	見学内容
10 時～ 11 時 20 分	布田小学校周辺～ 地域内各所	・ 布田小学校周辺の通学安全路確保に向けた提案他改善提案指摘箇所の改善状況を確認した。 (詳細は「HappyTimes」参照)
11 時 20 分～ 11 時 50 分	布田老人憩の家	・ 施設の概要を内覧し、利用者にインタビューを行った。
12 時～ 12 時 30 分	布田南部自治会館	・ 昼食&反省会

4. 参加者意見など今後に向けて

- ・ 「地域改善要望」の有効性を確認したことは、大変有意義であった。
地区協の「街あるき」が、布田小校外部の提案実現に役立ったことは、今後の地区協活動の一つの指針にもなるだろう。
今後も多角的に街を見つめていきたい。
- ・ 校外部の「街あるき」参加は、年 1 回程度とし目的に合わせて検討することが相当か。

(以上)